



ねえ彼方！
お姉ちゃん
ね〜

今度
冒険者に
なろうと
思うんだ！



どうっ
すごい
でしょ

え？
……

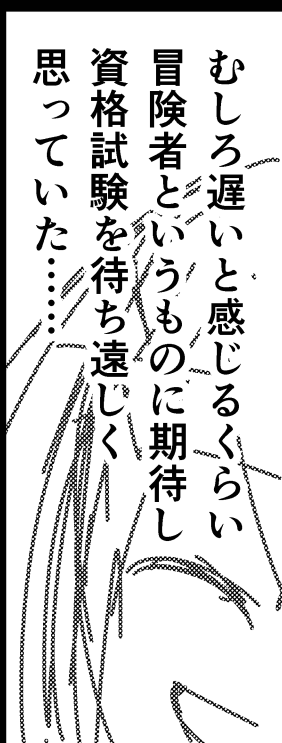
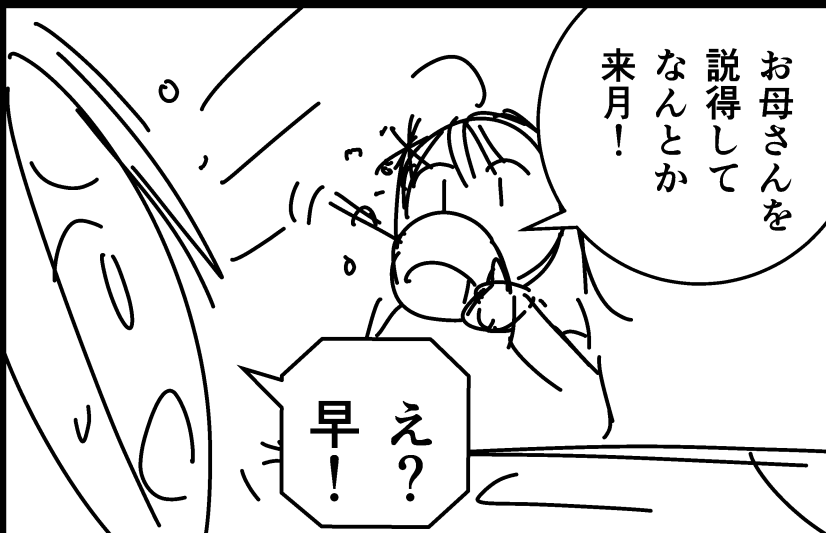
えーっ
とお……

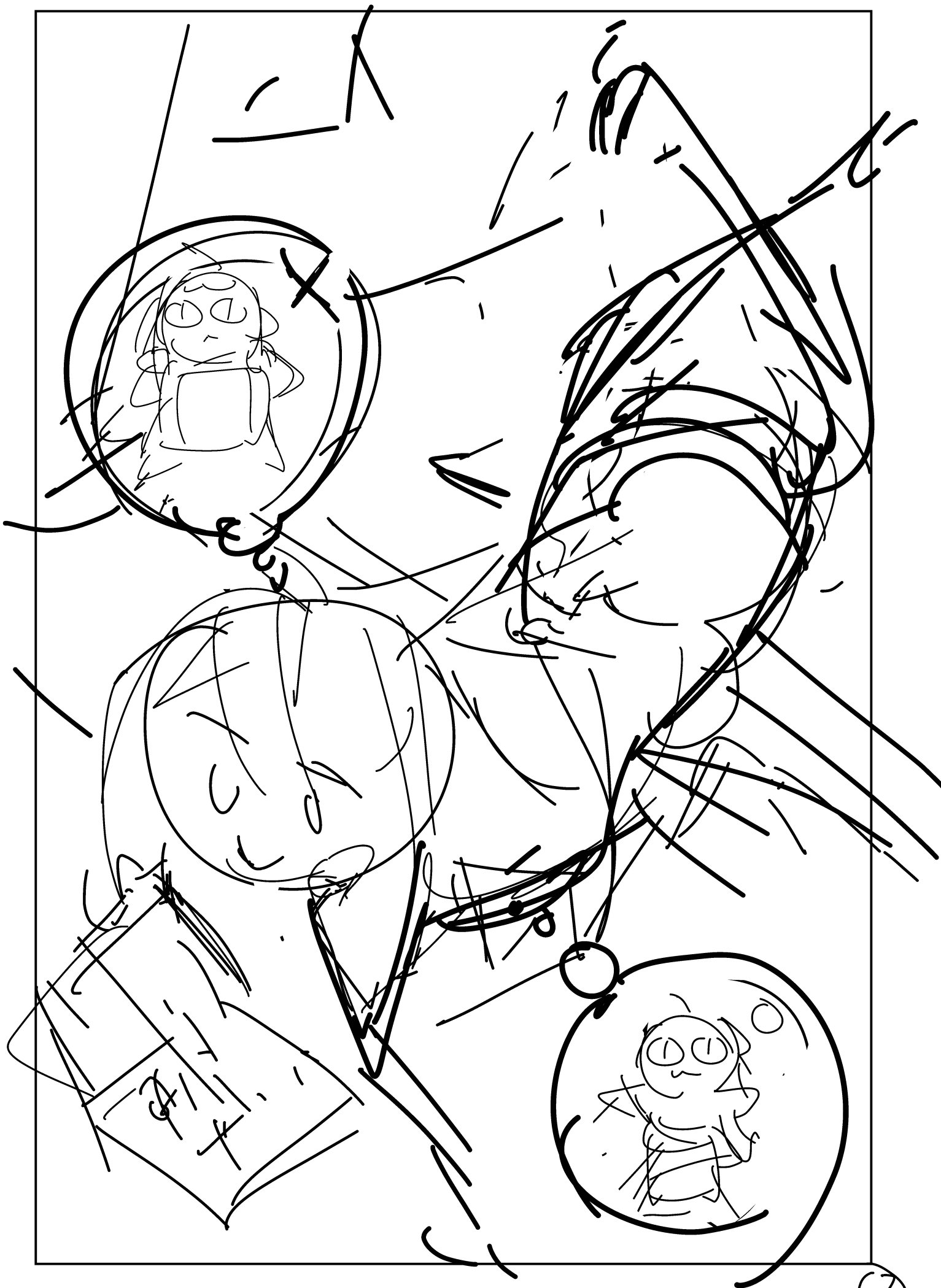


冒険者って
どうやったら
なれるもの
なの？

試験がある
らしくて
それに合格
すれば！







蒼乃遥の
人生は

概ね退屈と
妥協で
出来ていた

わずか五歳で
剣の名門
「蒼乃」の剣士
として認められ



七歳で
剣の三神霊
の二柱
『布都御魂』を
継承し



十歳を
迎える前に
百を超える
流派との
試合に全勝し



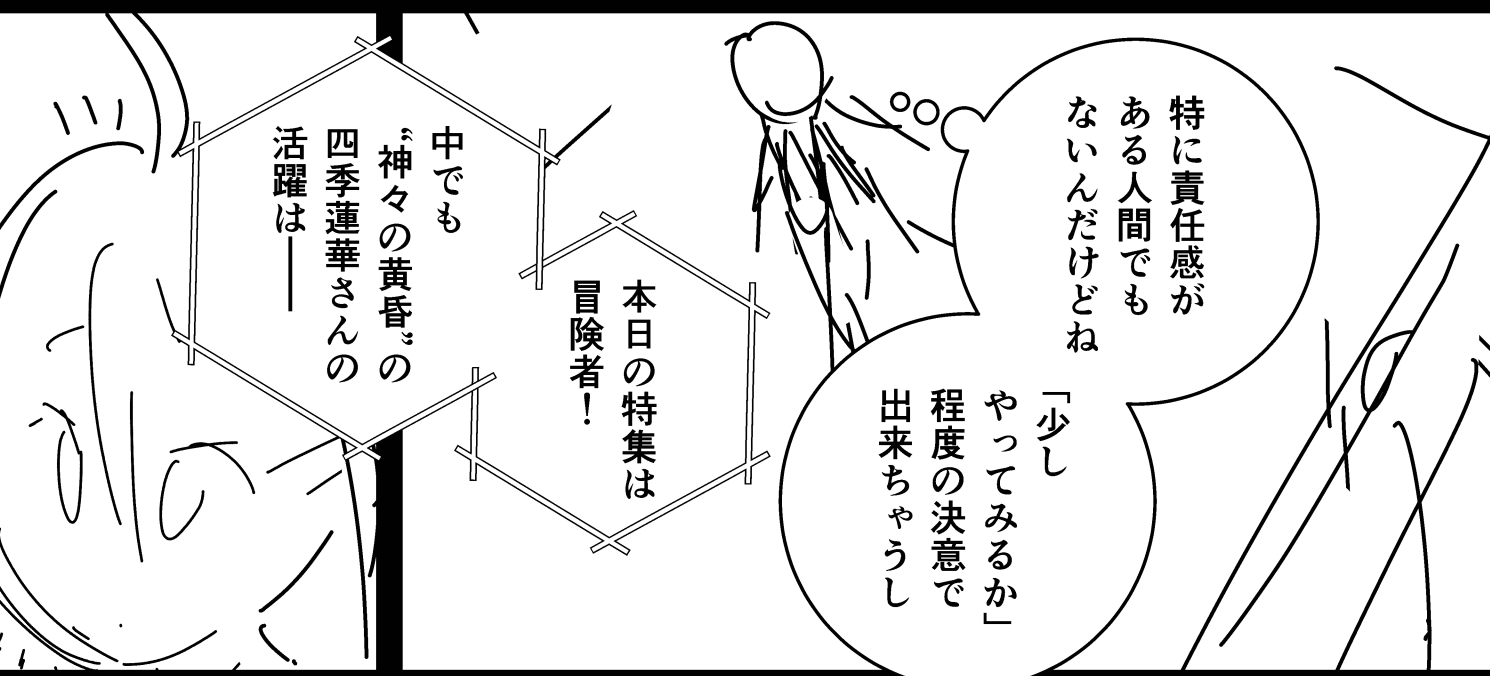
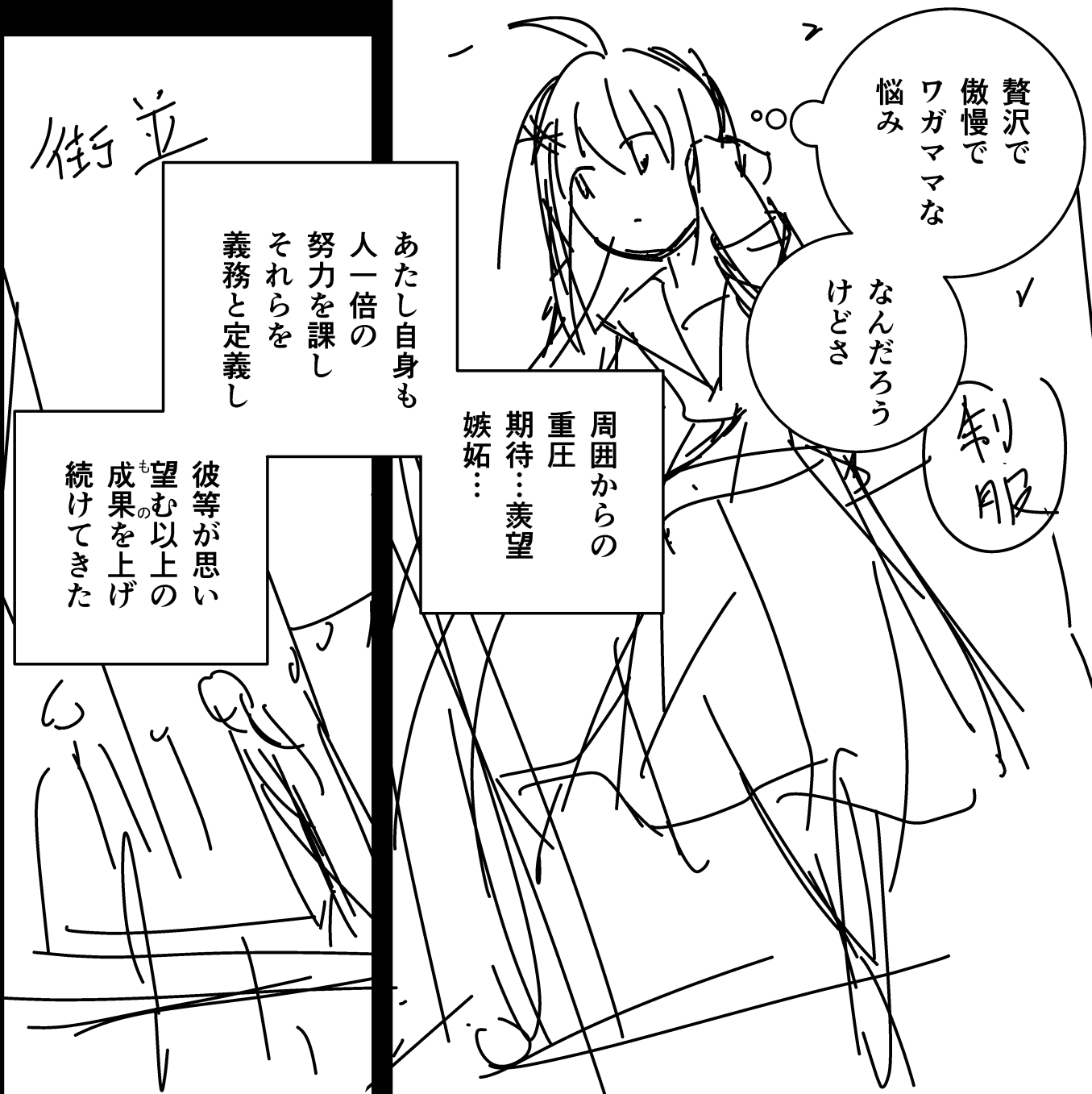
名実ともに
蒼乃家次期当主
としての
地位を授かった



出来過ぎ
だよなぁ

全然
ワクワクも
ドキドキも
しない







そんな
あたしが
冒険者に
興味を
持ったのは

ある日見た
テレビの
冒険者特集
だった

そこには
自分とさして
変わらない
年齢の少女が

学生と
言う身分で
ありながら

大人も交じる
パーティーを
率いており

強敵ひしめく
ダンジョンを
華々しい戦果を
上げたという

冒険者……!!
ダンジョン!!



これこそが自分の天職なんだ！

ポータルゲートを
抜けた先にある
未知の異界

これだ！

そこには
人知の及ばない
強敵や
摩訶不思議な
宝物が眠っており

冒険者は
日夜命懸けの
冒険に挑んで
いるという



姉さん

いって
らっしゃい



じゃあ
行って
くるね！
彼方！



うんっ

お姉ちゃん
今すぐく
ワクワク
してる

絶対絶対！
冒険者に
なるんだっ

回想
04:4
25:4

そして
待ちに待った
冒険者資格試験が
始まった！

皇歴1190年・春

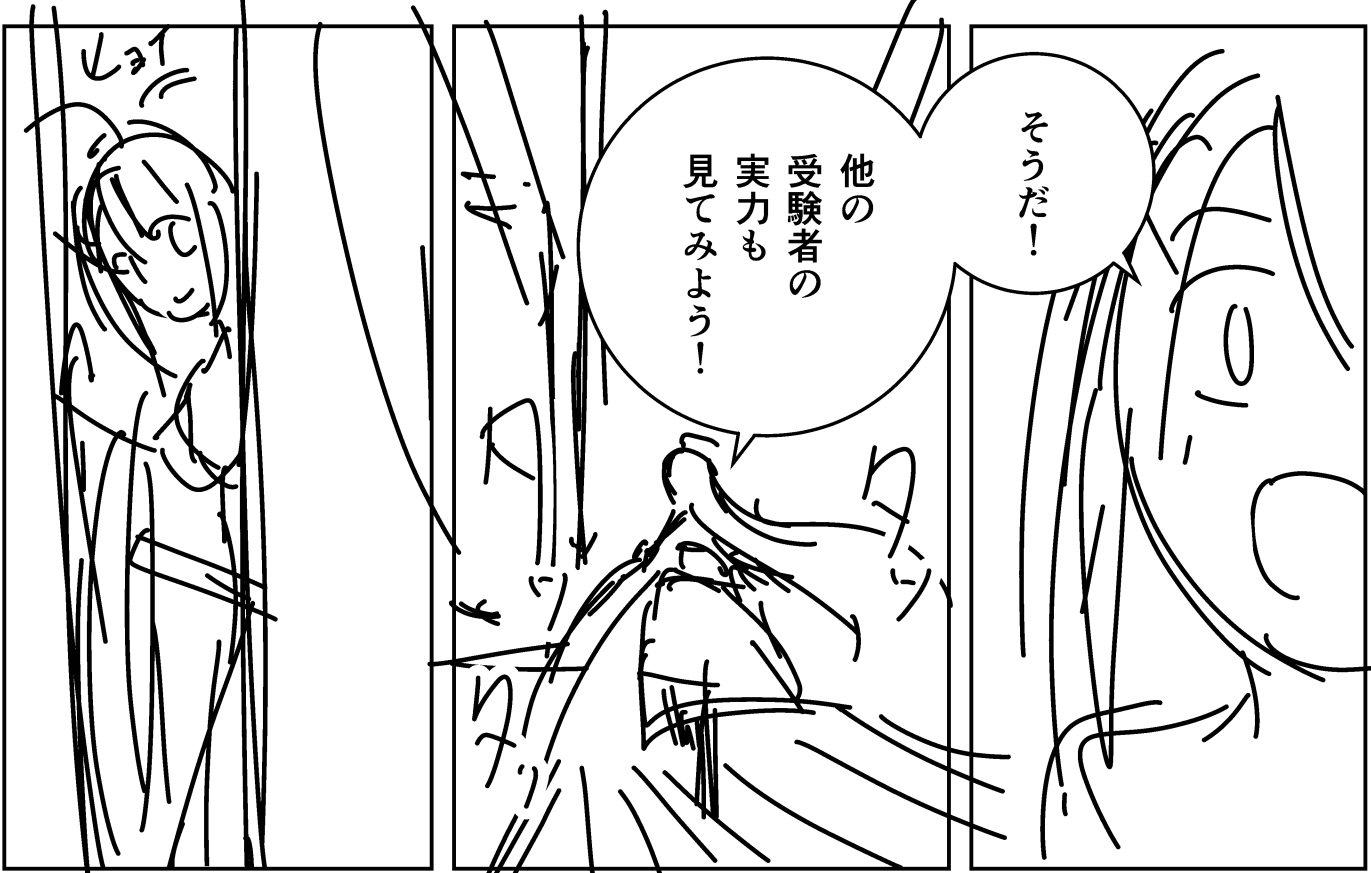
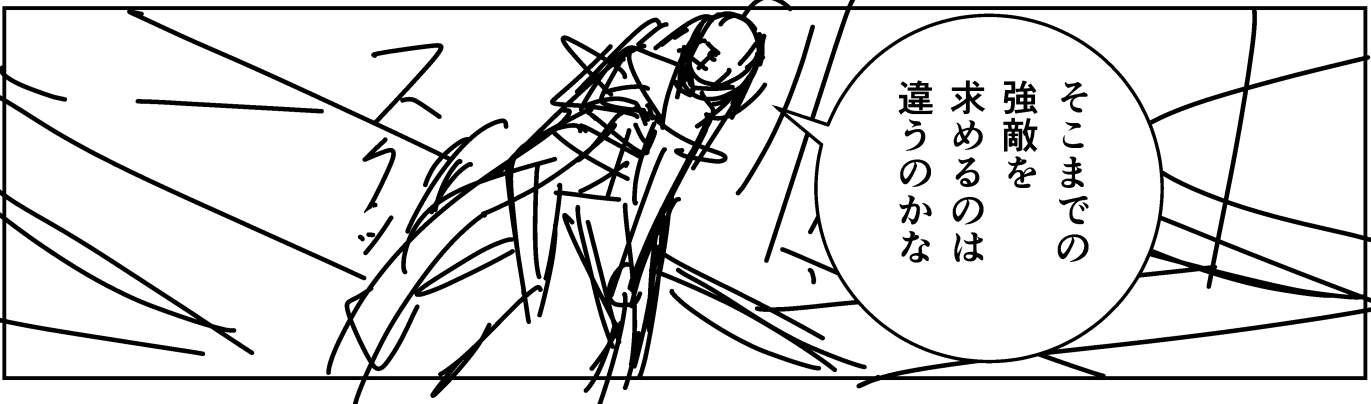
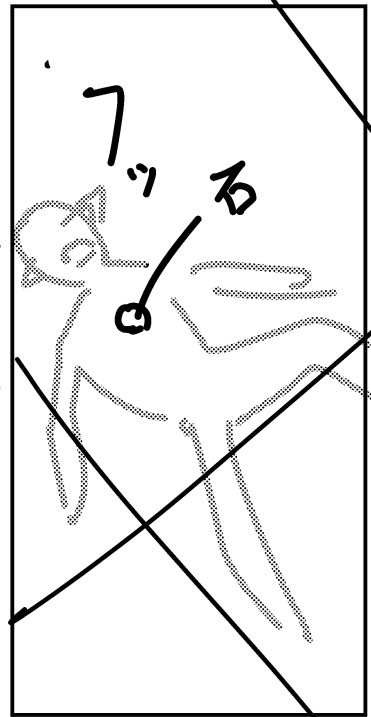
ダンジョン都市桜花

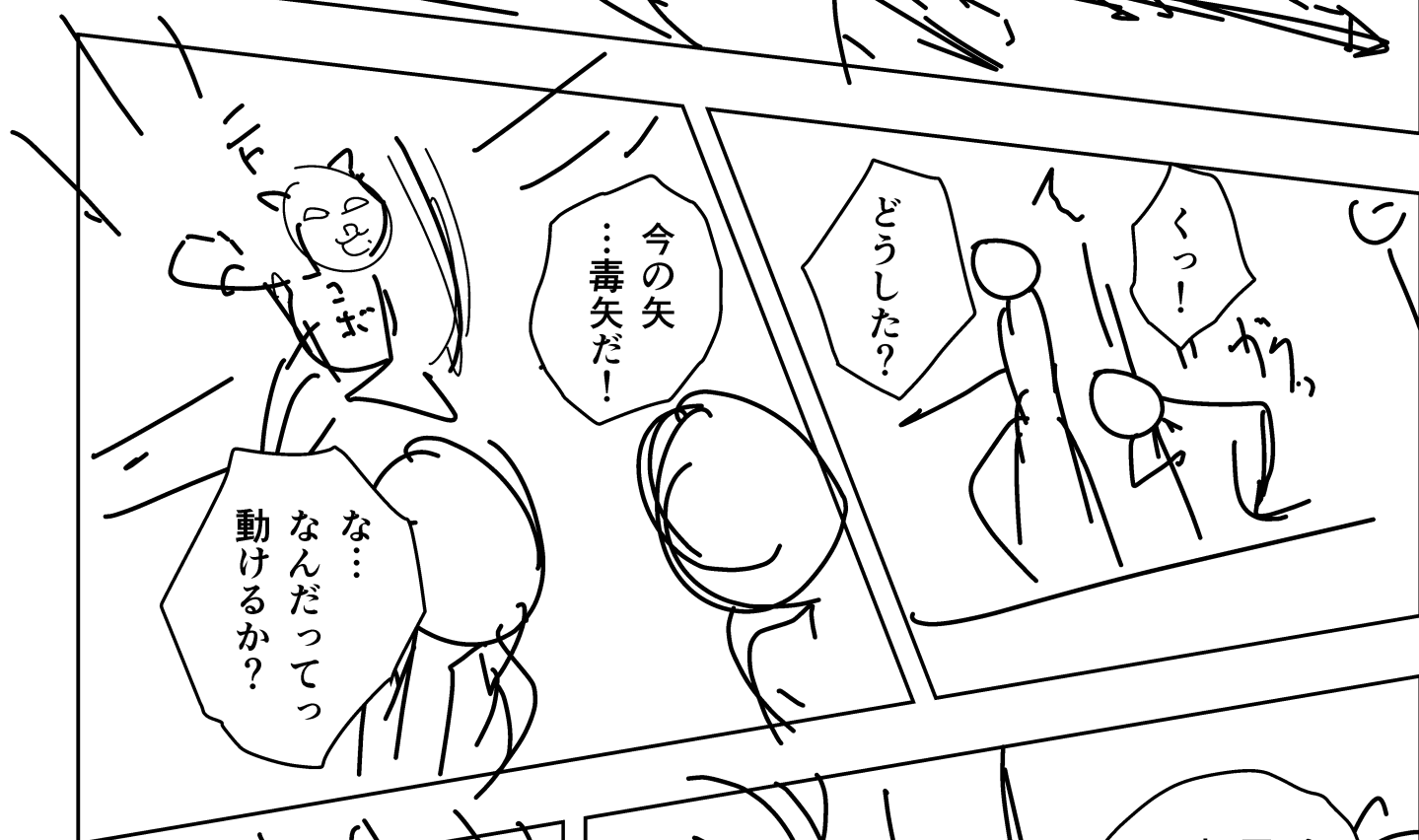
第二十七ダンジョン『月蝕』

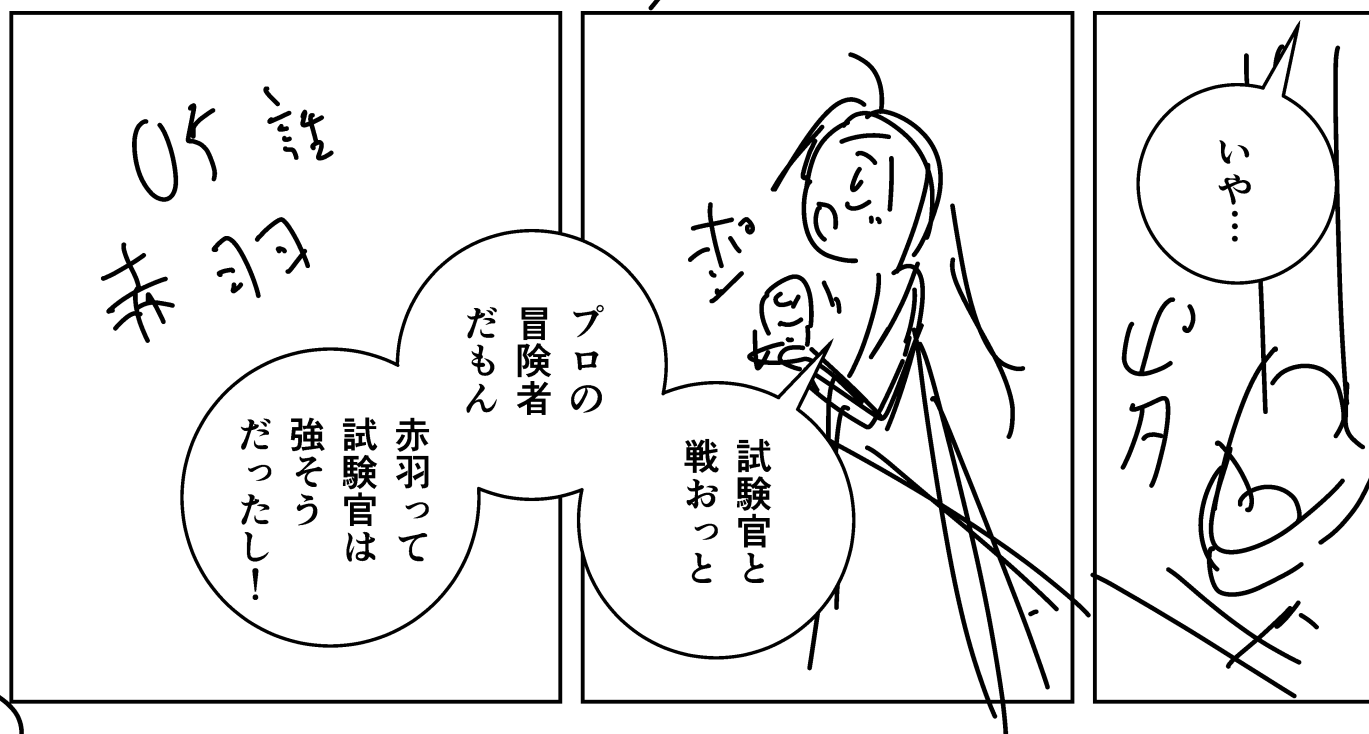
第一層

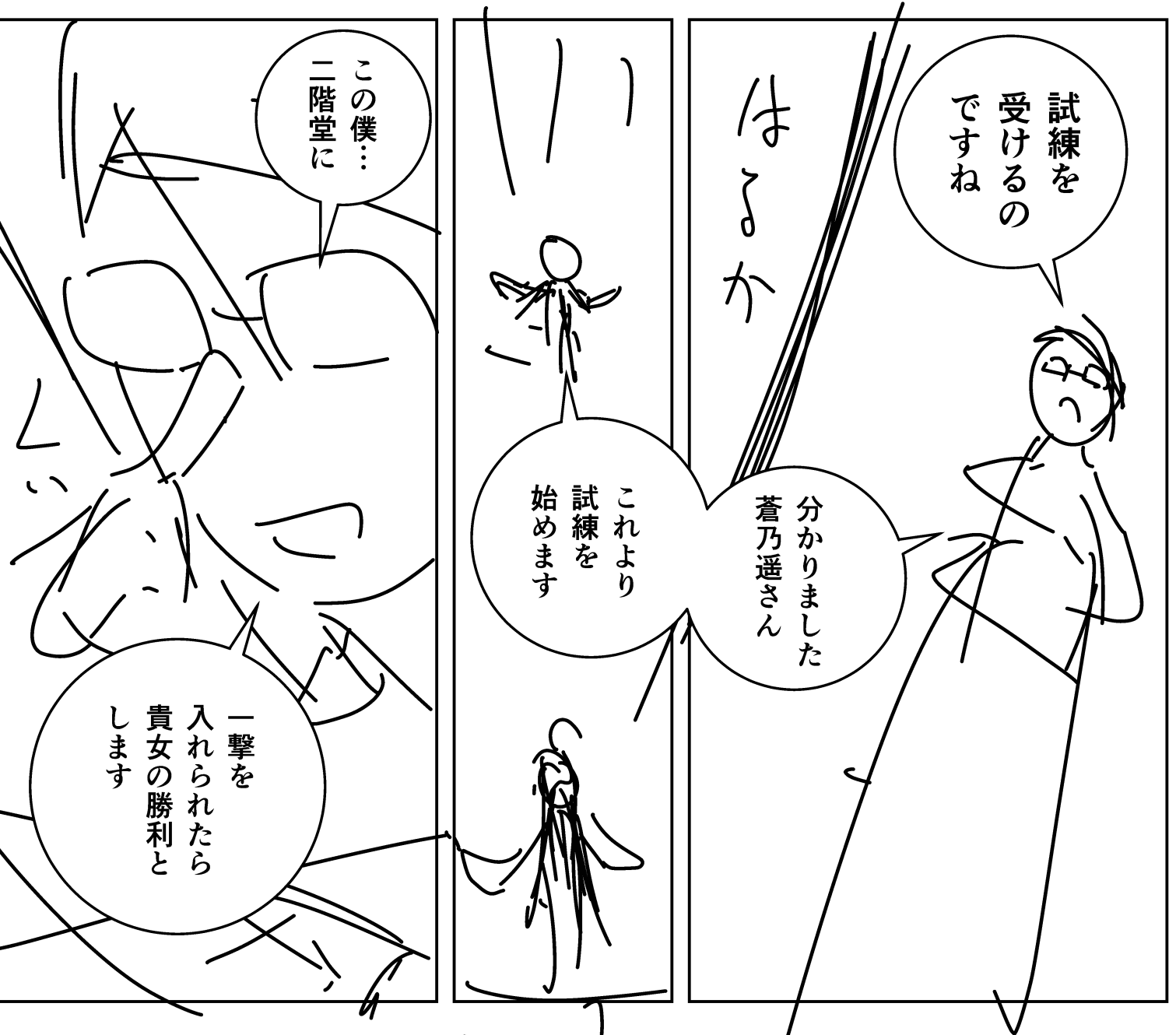
あれ？

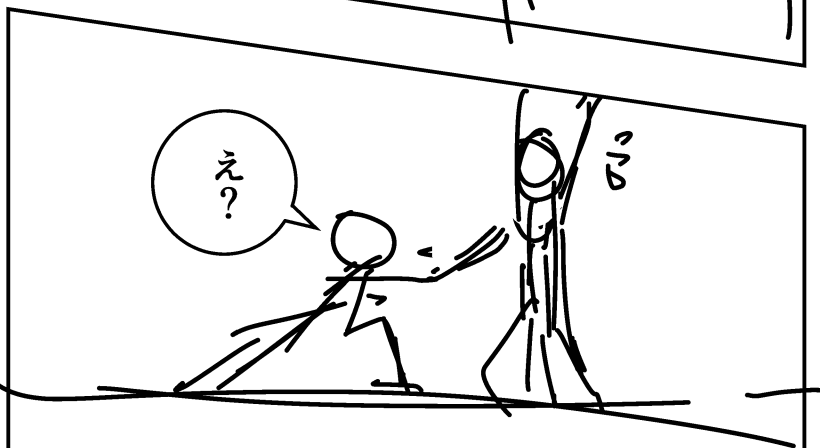
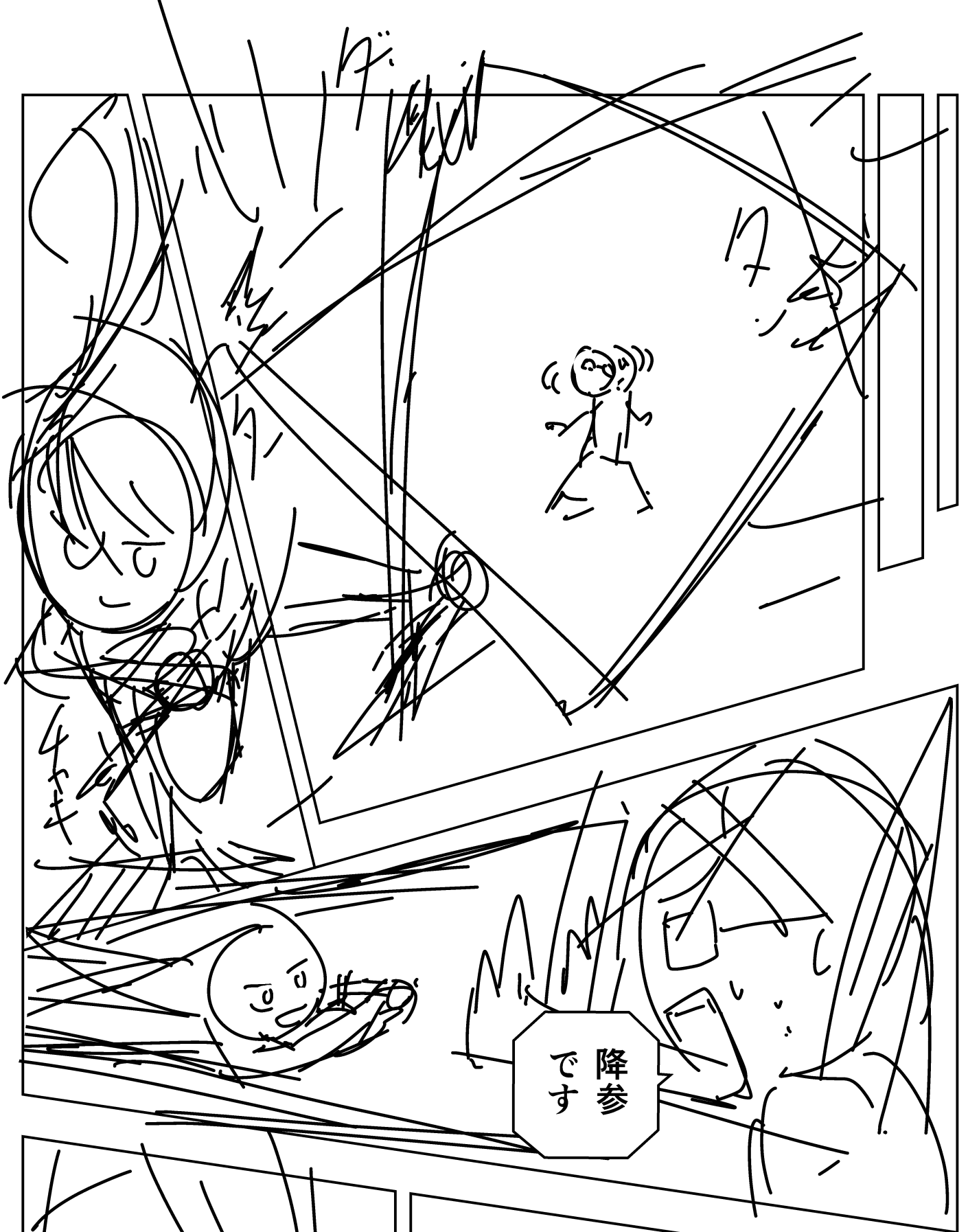
ド
バ
ッ

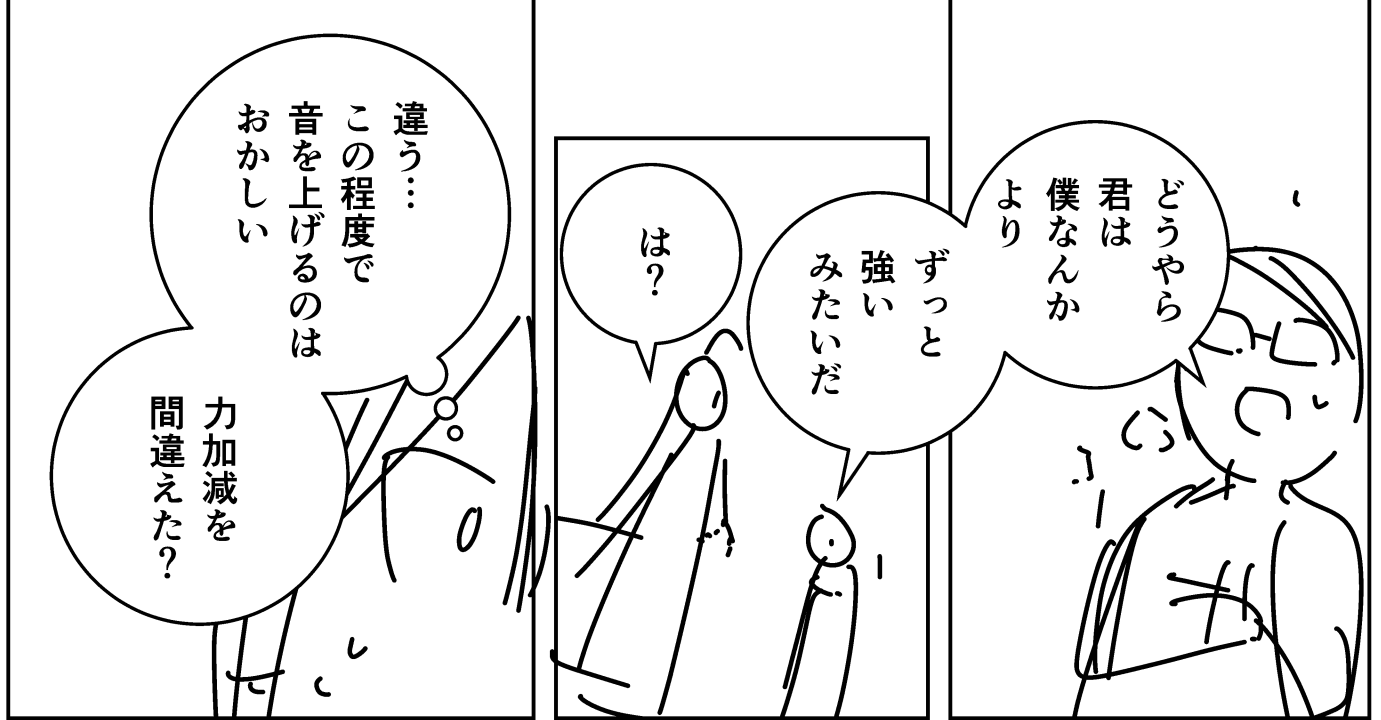


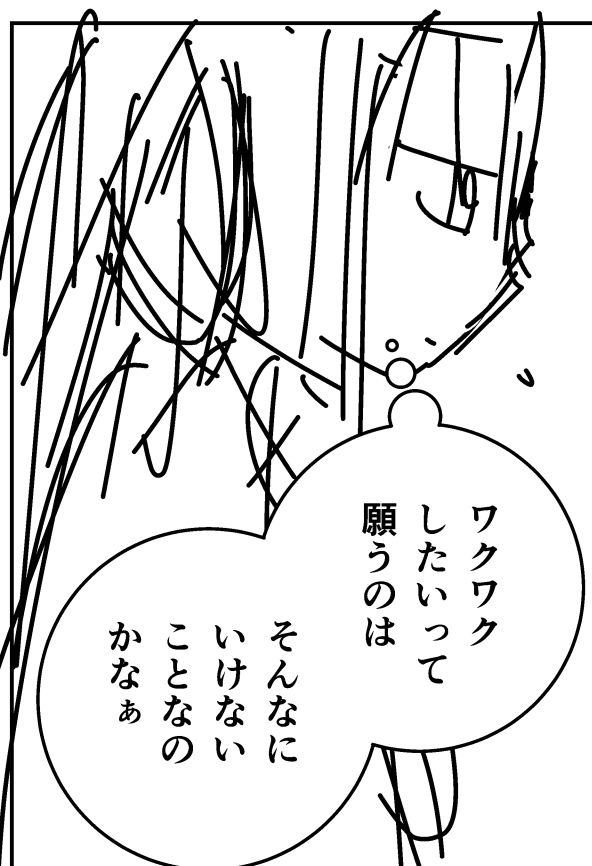
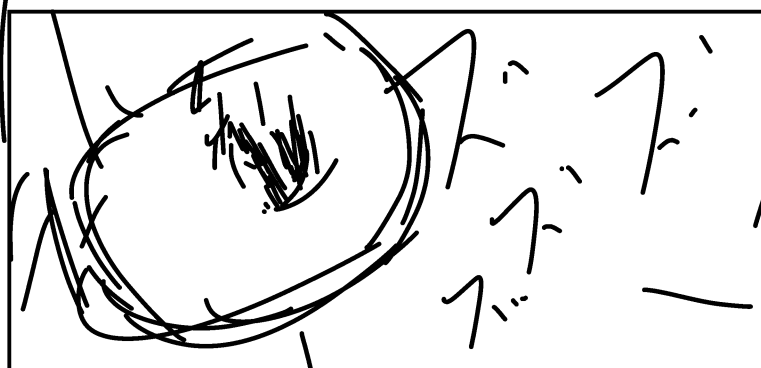










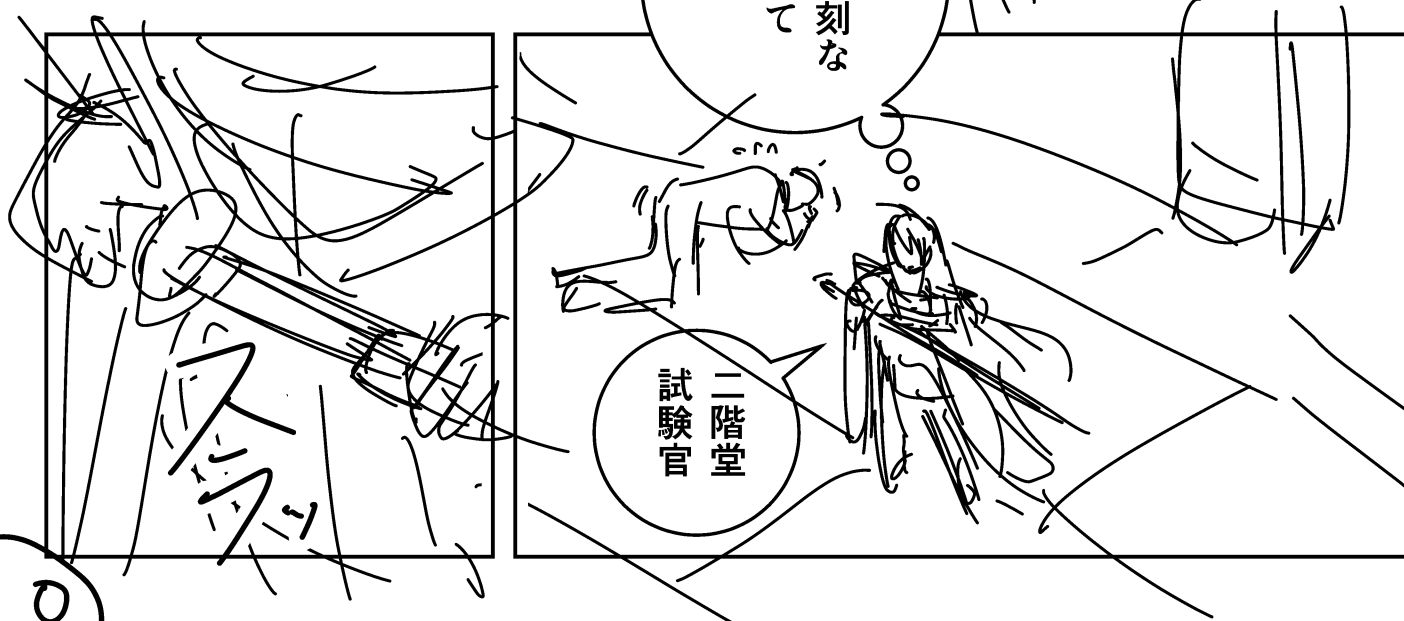
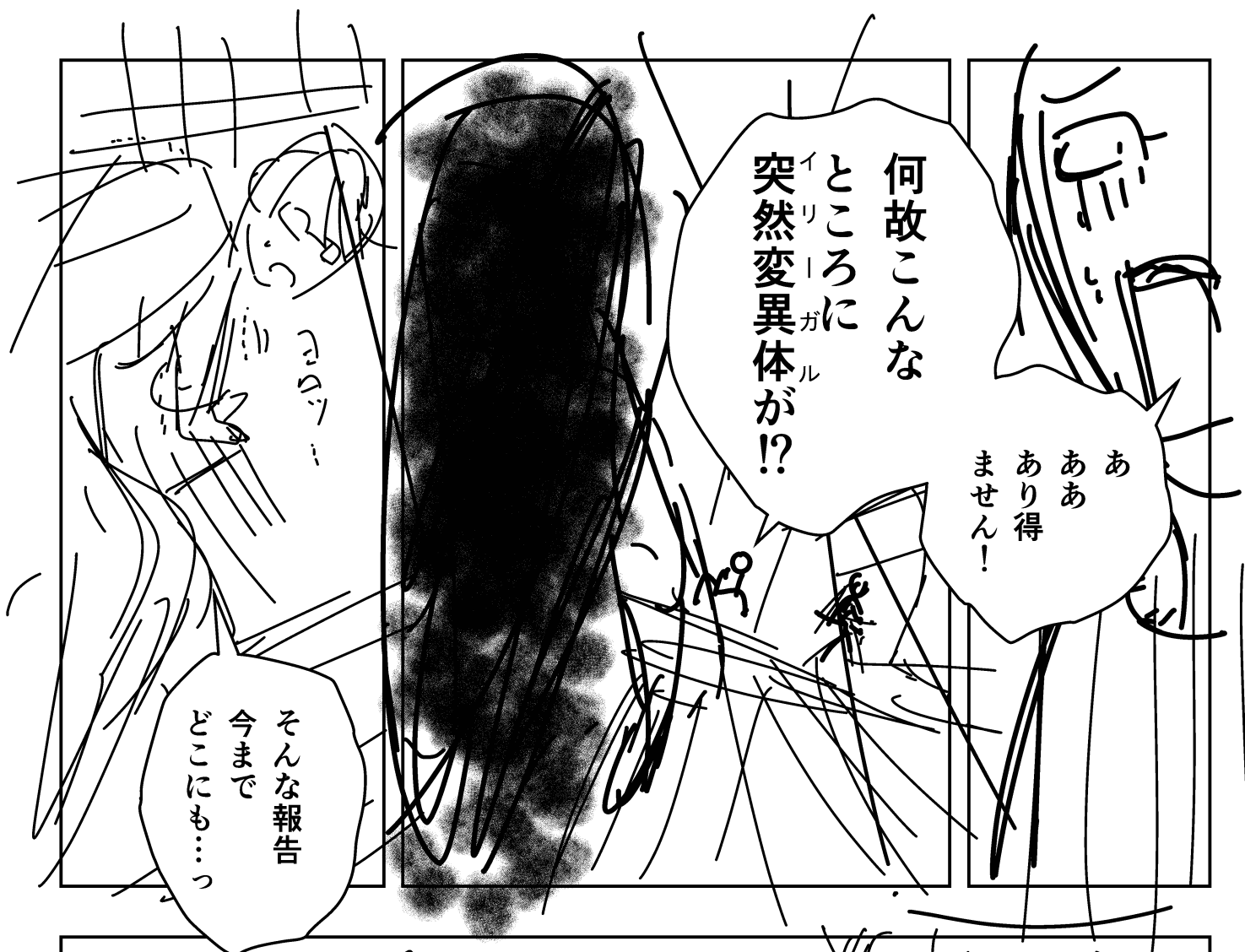




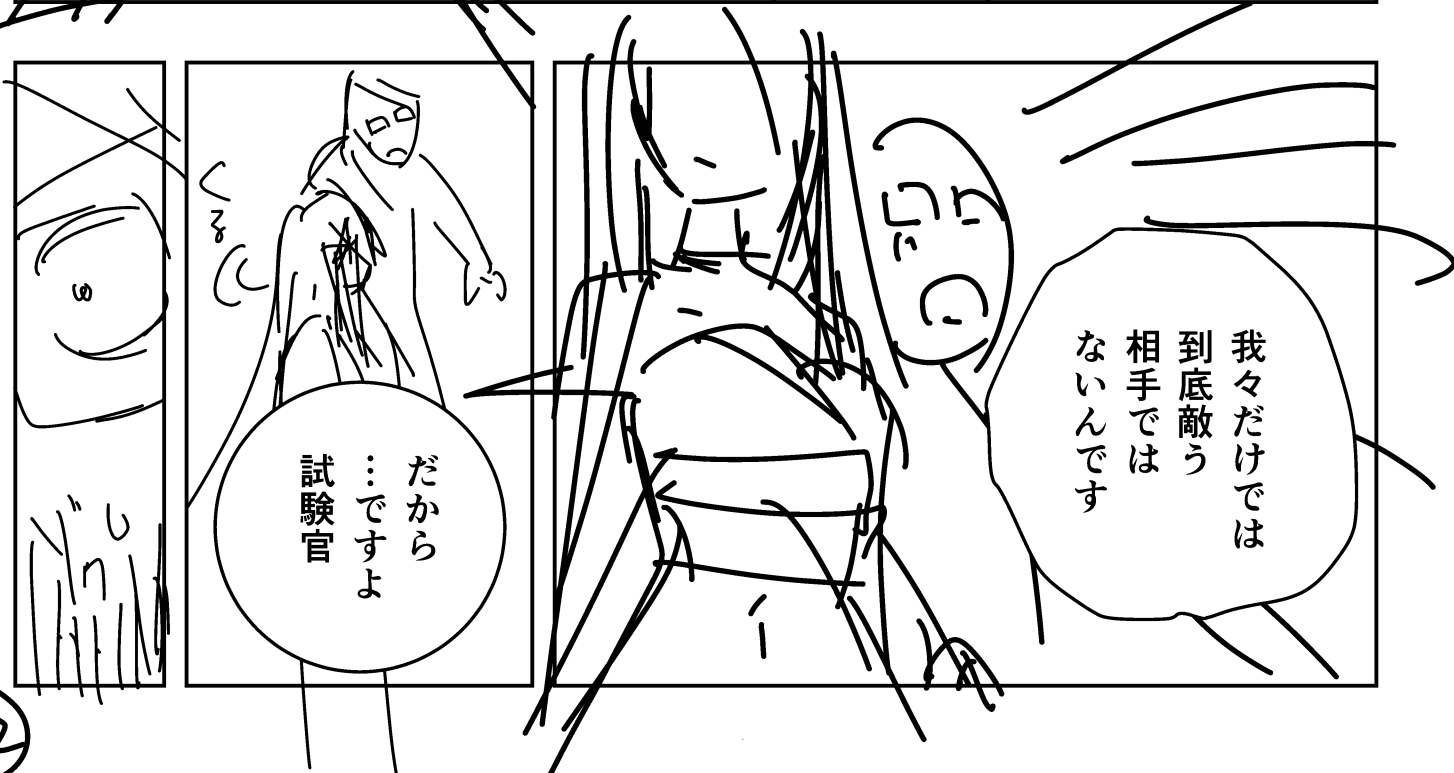


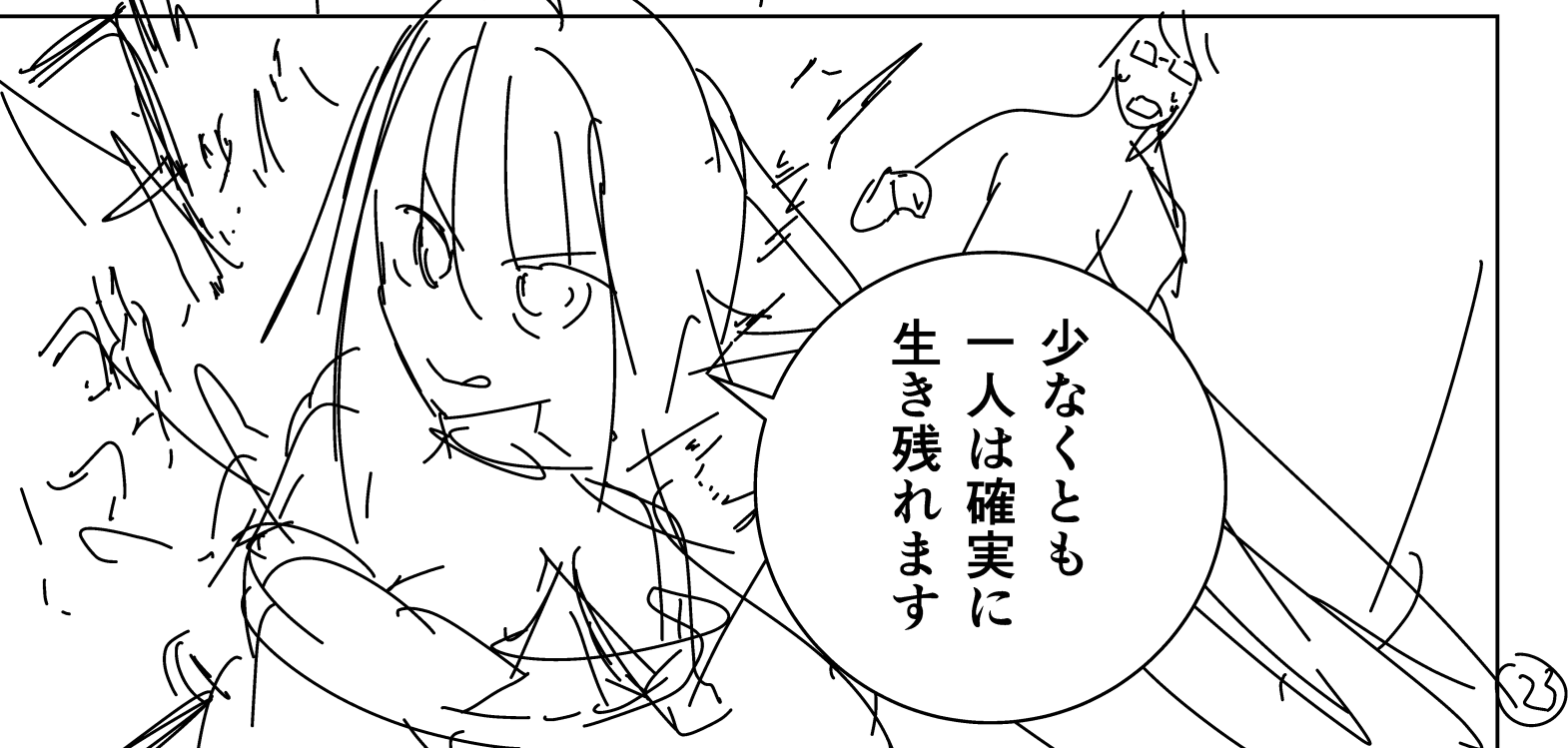
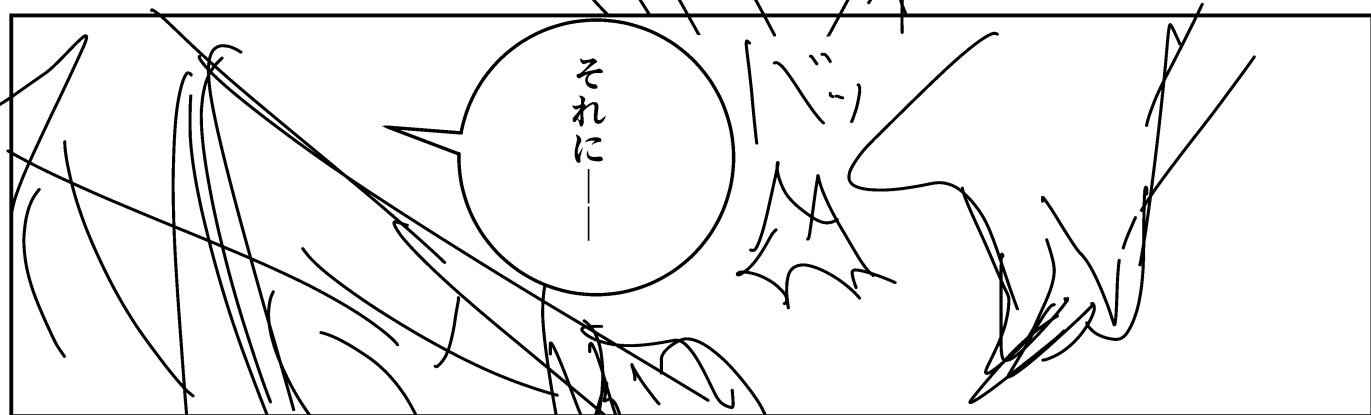
一応
念のために
聞いて
おきますけど

アレも
試験の対象
ですか？





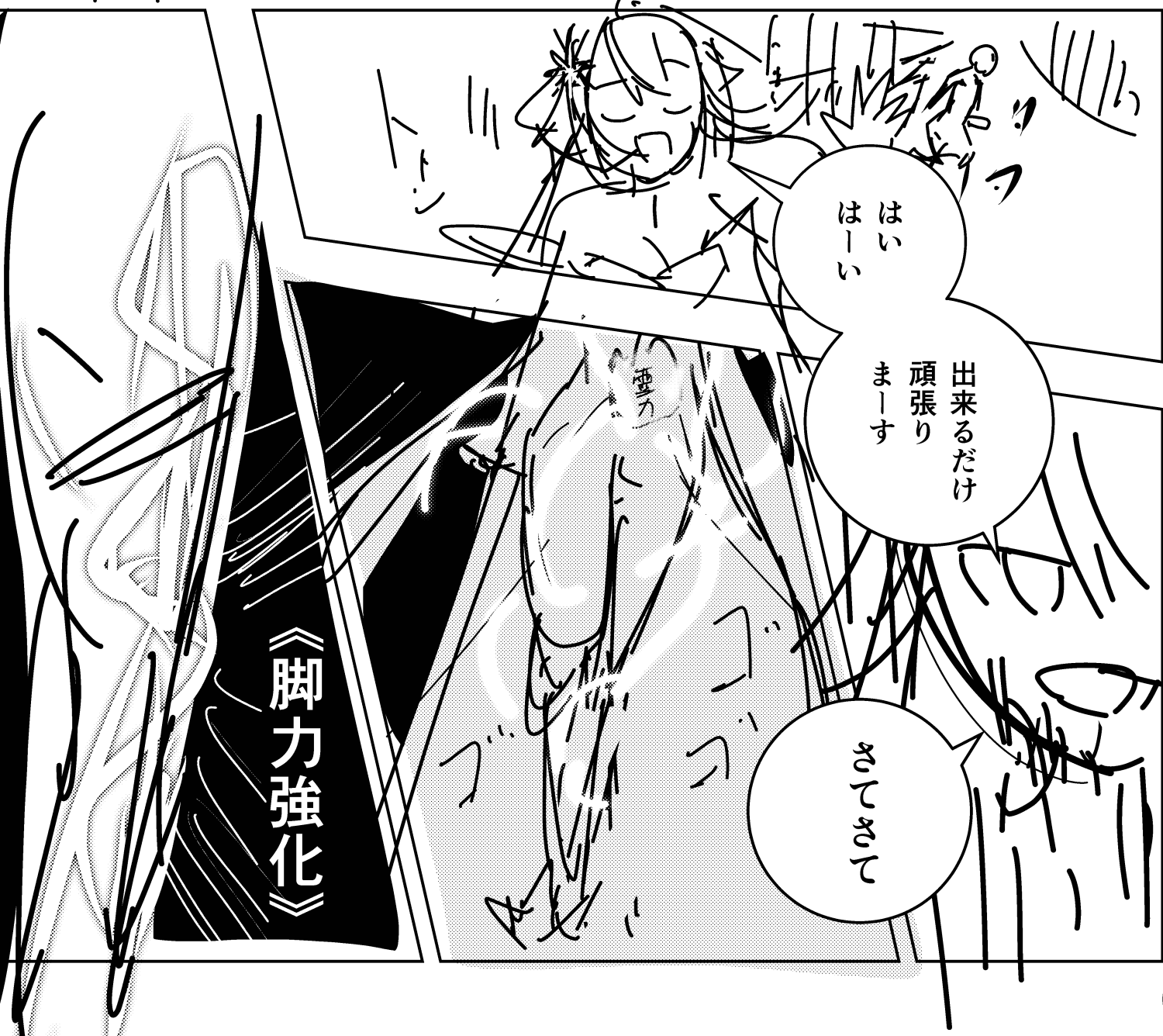






死神めいた
風貌で
鎌ですか

そのまま
すぎて
逆に新鮮





死神さん

どういう
わけか
知らない
けれど

待ってて
くれて
ありがと
にやんっ